

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、経営理念である「社会に出て活躍できる人財の育成・正々堂々と勝負する」を体現するため、SDGsの達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	学習塾運営のデジタル化、キャッシュレス化	iPadを利用した授業 iPad使用率 2022年70%→2025年90%	2025年キャッシュレス化99%済
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	社員の有給休暇の取得を促進するために、年に一度一週間程度のリフレッシュ休暇を推進する。	全社員が有給休暇を年間10日以上取得する。	2023~2025年完全実施
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	年齢を問わない中途採用の実施	中途採用の実施の有無 2022年未実施→2025年実施	2024.2023

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

SDGsで掲げた目標を遂行している。特に、キャッシュレス化については、通われているご家庭の90%以上が、クレカ決済による学費の支払いに移行。残りのご家庭は、口座引落。一部、現金を扱っているが、99%キャッシュレス化に移行済。リフレッシュ休暇もしっかりと取れ、スタッフの意欲につながっている。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	学習塾運営のデジタル化、キャッシュレス化	99%の維持。対象が学生なためどうしても現金になる部分がある。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	社員の有給休暇の取得を促進するために、年に一度一週間程度のリフレッシュ休暇を推進する。	7日間。毎年実施
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	年齢を問わない中途採用の実施	一名以上の獲得

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組を記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

企業活動を通じて日本社会に貢献するため、教育を通じて次世代を担う子どもたちが、能動的に物事を考え、行動する力を育成するほか、社員が健康で過ごしていくよう、リフレッシュ休暇の制度を整備している。

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。